

体の一部が入った慣用句②

① 歯にきぬを着せぬ

意味 思ったとおりをすげすけと言いつこと。

例文 彼の歯にきぬを着せぬ発言にひやひやした。



もっとてきぱき
動けないの？



③ 手を焼く

意味 物事を上手く処理出来ずてこずる

例文 彼はいつも弟の世話に手を焼いている。



ごはん
買ってきて

アサリでいい？



② 肩を持つ

意味 誰かを庇ったり、味方をしたりすること。

例文 母はいつも弟の肩を持つ。



いつも
イカが正しい！



④ 手に余る

意味 自分の力では及ばない。手に負えない。

例文 この仕事は私の手に余る。



検討します。

裏金問題の説明
お願いします。



⑥ 腹を割る

意味 何事も隠さず、本心を打ち明けること。

例文 彼とは腹を割って話せる仲だ。



足が遅いのが
悩みな

わかるよ
その気持ち。



⑦ へそを曲げる

意味 機嫌を悪くする。すねる。

例文 彼は父に怒られへそを曲げた。



ぺっ！！

⑧ ほぞをかむ

意味 すでにどつにもならなくなったことを悔やむ。

例文 勉強をさぼるとほぞをかむことになる。



生きてる内が
華なのよ！